

## 貸借対照表

2024年3月31日現在

単位:千円

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
【流動資産】	【 175,167,740 】	【流動負債】	【 153,418,087 】
現金及び預金	20,797,043	トレーディング商品	9,271,947
預託金	118,170,000	約定見返勘定	947
トレーディング商品	30,012,851	預り金	33,528
約定見返勘定	98,868	顧客預り保証金	133,012,528
貯蔵品	833	短期借入金	100,000
前渡金	7,762	未払金	441,219
前払費用	236,210	未払費用	9,282,526
未収入金	322,080	未払法人税等	993,114
未収収益	5,311,567	賞与引当金	117,940
その他	210,522	役員賞与引当金	126,050
		ポイントサービス引当金	38,284
【固定資産】	【 1,648,052 】	【固定負債】	154,977
(有形固定資産)	( 147,940 )	長期借入金	100,000
建物	39,852	長期未払金	44,129
器具及び備品	108,087	資産除去債務	10,847
(無形固定資産)	( 282,530 )		
ソフトウェア	281,149	負債合計	153,573,064
電話加入権	1,381	(純資産の部)	
(投資その他の資産)	( 1,217,581 )	【株主資本】	【 23,242,727 】
敷金保証金	81,247	資本金	778,500
長期前払費用	827,179	資本剰余金	145,676
繰延税金資産	207,191	資本準備金	145,676
関係会社株式	80,000	利益剰余金	22,319,476
その他	21,962	利益準備金	48,948
		その他利益剰余金	22,270,527
		繰越利益剰余金	22,270,527
		自己株式	△ 924
		純資産合計	23,242,727
資産合計	176,815,792	負債・純資産合計	176,815,792

## 損益計算書

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

単位:千円

科 目	金 額	
【営業収益】		
受入手数料	622	
トレーディング損益	9,884,915	
金融収益	1,133	9,886,671
【金融費用】	2,822	2,822
	純営業収益	9,883,848
【営業費用】		
販売費・一般管理費		4,846,624
	営業利益	5,037,224
【営業外収益】		
為替差益	101,265	
業務受託料	29,400	
賃貸料	4,260	
回線利用料	16,356	
雑収入	16,974	168,257
【営業外費用】		
雑損失	258	258
	経常利益	5,205,223
【特別損失】		
固定資産除却損	610	610
	税引前当期純利益	5,204,612
	法人税、住民税及び事業税	1,673,173
	法人税等調整額	△ 33,367
	当期純利益	3,564,807

## 個別注記表

1. 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
  - (1) 資産の評価基準及び評価方法
    - ①有価証券の評価基準及び評価方法  
子会社株式  
移動平均法による原価法を採用しております。
    - ②たな卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品  
総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定）を採用しております。
    - ③デリバティブ等の評価基準及び評価方法  
デリバティブ  
時価法を採用しております。
  - (2) 固定資産の減価償却の方法
    - ①有形固定資産  
定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	10～15年
器具及び備品	4～10年
    - ②無形固定資産  
定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。
    - ③少額減価償却資産  
取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、取得時一括償却を採用しております。
    - ④長期前払費用  
定額法を採用しております。
  - (3) 引当金の計上基準
    - ①ポイントサービス引当金  
キャンペーン等の実施で発行したポイントの使用による広告宣伝の支出等に備えるため、期末におけるポイント発行残高に対する将来の行使見込み額を計上しております。
    - ②賞与引当金  
従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。
    - ③役員賞与引当金  
役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。
  - (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
    - ①重要な収益及び費用の会計基準
      - イ. 顧客を相手方とする外国為替保証金取引の会計処理  
顧客との間で行われる外国為替保証金取引については、取引に係る決済損益及び評価損益、並びに未決済ポジションに係るスワップポイントの授受をトレーディング損益として計上しております。  
なお、評価損益は、顧客を相手方とする外国為替保証金取引の未決済ポジションの建値と時価の差額を取引明細ごとに算定し、これらを顧客ごとに合算し損益を相殺して算出しており、評価益相当額を貸借対照表上のトレーディング商品（資産）に、評価損相当額をトレーディング商品（負債）にそれぞれ計上しております。

また、未決済ポジションに対する累積スワップポイントについても取引明細ごとに算定し、顧客ごとに合算して損益を相殺した上で、評価益相当額を貸借対照表上の未収収益に、評価損相当額を未払費用にそれぞれ計上しております。

ロ. カウンターパーティを相手方とする外国為替保証金取引の会計処理

カバー先との間で取引される外国為替保証金取引については、取引に係る決済損益及び評価損益をトレーディング損益として計上しております。

なお、評価損益は、カウンターパーティを相手方とする外国為替保証金取引に係る未決済ポジションを、カウンターパーティごと、取引明細ごとに算定し、これらを決済日ごとに合計し損益を相殺した上で、損益算定日の翌営業日を決済日とするポジションに係る評価益相当額を貸借対照表上の約定見返勘定（資産）、評価損相当額を約定見返勘定（負債）、損益算定日の翌々営業日以降を決済日とするポジションに係る評価益相当額を、貸借対照表上のトレーディング商品（資産）、評価損相当額を貸借対照表上のトレーディング商品（負債）にそれぞれ計上しております。

②外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

③消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。なお、資産に係る控除対象外消費税及び地方消費税は、長期前払費用に計上し5年間で均等償却しております。

3. 貸借対照表に関する注記

①担保に供している資産

金融機関への保証委託（総保証限度額18,000,000千円）に対して以下の資産を担保に供しております。

現金及び預金（定期預金）	2,700,000千円
顧客区分管理信託	1,240,564千円
②有形固定資産の減価償却累計額	226,554千円
③関係会社に対する金銭債権債務	
短期金銭債権	12,708千円
短期金銭債務	89,303千円

④当座貸越契約及びコミットメントライン契約

運転資金の効率かつ安定的な調達を行うため、取引銀行2行と当座貸越契約及びコミットメントライン契約を締結しております。この契約に基づく当事業年度末における借入未実行残高等は以下のとおりであります。

当座貸越契約及びコミットメントライン契約の総額	3,500,000千円
借入実行残高	一千円
差引額	3,500,000千円

4. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

固定資産

未払事業税	47,051千円
賞与引当金	41,893千円
未払退職慰労金	13,512千円
減価償却超過額	61,719千円
繰延資産	3,049千円
その他	39,965千円
繰延税金資産 合計	207,191千円

5. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	148,334円80銭
1株当たり当期純利益	22,750円55銭

以 上